

事業報告

令和元年度 教育事業 タイニーキャンプ②

令和2年2月22日(土)～令和2年2月23日(日)

【対象】小学1・2年生

【場所】国立信州高遠青少年自然の家

～趣旨～

小学校低学年の子供たちが、親元を離れて共同生活や自然体験活動を行うことを通して自分に自信をつけ、協調性を育むきっかけづくりとする。

～主催・後援団体～

主催：独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立信州高遠青少年自然の家

後援：伊那市 伊那市教育委員会

～活動日程～

	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1 日 目	10:30～ 受付 11:20～ 開会式					開 会 式	昼 食	活 動 準 備	” みんなで遊ぼう” 「紙コップタワー・どんぐり リレー・ターゲットスロー」			夕 べ の つ ど い	入 浴	夕 食	絵 本 読 み 聞 かせ	就 寝 準 備	就 寝
2 日 目	起 床	朝 の つ ど い	朝 食	清 掃	” みんなで作ろう！ みんなで作ろう！” 「手打ちうどん作り」			閉 会 式	13:10～ 閉会式 13:30 解散								

～参加者～

小学1・2年生 計36名（長野県：35名、山梨県：1名）

～活動トピックス～

活動Ⅰ 「みんなで遊ぼう」

講師：信州高遠青少年自然の家 職員、ボランティア

あいにくの雨で森の中で遊ぶことはできなかったが、プレイホールで班の仲間と協力してゲームに挑戦した。何回も繰り返し挑戦して、自分たちの出した記録を更新していく姿が見られ、班の結束力が高まっていく様子が見られた。





活動Ⅱ 「絵本の読み聞かせ」

講師：ボランティア

宿泊棟で班ごとに担当ボランティアが絵本の読み聞かせを行った。子供たちが好きな絵本を数冊選び、読み聞かせた。子供たちはみんな目を輝かせて物語の世界へ引き込まれていた。

活動Ⅲ 野外調理「手打ちうどん作り」

講師：信州高遠青少年自然の家 職員、ボランティア

子供たちはうどんの生地作りから始めて、みんなで協力して生地をこねたり切ったりして、手打ちうどん作りに挑戦した。うどんの汁も子供たちが具材を切って作り、どの班も上手に作る事ができた。一生懸命活動に取り組み、全員でおいしい食事を共にして、片付けまでみんなで協力して行う事ができた。



～参加者の声～

《参加児童》

- ・紙コップタワーやどんぐりリレーが楽しかった。
- ・プレイホールでいっぱい遊んだことが楽しかった。
- ・ボランティアのお兄さんお姉さんに絵本を読んでもらったことが楽しかった。
- ・うどん作りが協力してできて楽しかった。
- ・みんなで寝るのが楽しかった。

《保護者》

- ・すごく楽しかったとテンション高く帰ってきました。自分で作ったうどんは最高だったそうです。スタッフの方ともフレンドリーに接することができ、不自由なかったそうです。
- ・子供から「とても楽しかった！また行きたい!!」と話を聞きました。なかなか家庭ではできない体験をさせてもらえて、とても良い経験になりました。
- ・「みんなでうどん作りが楽しかった。また行きたいと思った。困ったことや悲しいことは一切なくて全部が楽しかった。」と笑顔で帰ってきました。また参加させたいと思っています。



～成果と課題～

- 親元を離れて共同生活を行い、みんなで協力してゲームに挑戦したりうどん作りに挑戦することを通して、子供たちが自分に自信をつけていく姿、みんなと助け合って協力していく姿が見られた。
- 保護者からの意見に、「申し込みから実施日までの期間が少し長いように思いました」という意見があり、担当者としても同じことを感じたので、来年度は第一回と第二回で別々に募集する等の検討が必要である。